

2017年10月31日

日本金融学会会員各位

日本金融学会2018年度春季大会  
プログラム委員会

## 日本金融学会 2018 年度春季大会のご案内と報告論文の募集について

日本金融学会 2018 年度春季大会を 2018 年 5 月 26 日(土)・5 月 27 日(日)の両日、専修大学(生田キャンパス)において開催することとなりました。ここにご案内申し上げますとともに、自由論題の報告を下記のとおり募集いたしますので、奮ってご応募ください。

記

**応募期限：2018 年 1 月 9 日(火) 日本時間 24:00**

**応募資格：**日本金融学会の個人会員、および賛助団体・特別会員の登録会員

※ 非会員の場合は、報告申し込み以前に、学会への入会申し込みを済ませておく必要があります。

**応募内容：**以下の 1 および 2

1. 申込書：別紙「報告申込書」に以下の内容を記載したもの

- (1) 報告希望者氏名(日本語・英語の双方)、所属(日本語・英語の双方)
- (2) 報告論文共著者氏名(日本語・英語の双方)、所属(日本語・英語の双方)
- (3) 報告論題(日本語・英語の双方。印刷配布されるプログラムに掲載を希望する方に○をつける。)
- (4) 報告言語(日本語・英語のうちいずれかを指定)
- (5) キーワード(3語)
- (6) 報告の該当セッション(以下のセッション案から選択)

A 金融理論	B 金融政策・金融マクロ	C 金融仲介機関	D 金融市場分析
E 証券投資分析	F 行動ファイナンス	G 国際資本移動	H 為替・通貨
I 金融制度	J 企業金融	K ブルーデンス政策	L 金融史
M 保険・リスクマネジメント	N 地域・中小企業金融	O 各国金融	P 家計金融
Q フィンテック	R その他		

(7) 報告希望者の住所・連絡先(メールアドレス、電話・FAXを含む)

(8) 希望する討論候補者 2 名の氏名、所属、連絡先(メールアドレス)

2. 報告内容を示す資料：「報告要旨」と「フルペーパー」

なお、フルペーパーのない申し込みは無効となりますのでご注意ください。

**応募方法：**以下の方法で申し込んでください。「報告申込書」の MS-WORD ファイルは学会ホームページの「全国大会」ページで入手できます。採択された場合、「報告要旨」は学会ホームページにそのまま掲載されますので、別紙「報告要旨の執筆要領」に従って作成してください。

学会ホームページの「全国大会」ページにある「大会報告申し込み」をクリックし、必要事項を記入して申し込んでください。その際、「報告申込書」「報告要旨」「フルペーパー」の各ファイルをアップロードすることが要求されます。「報告申込書」については、MS-WORD ファイルのままアップロードしてください。なお、学会ホームページを経由した申し込みには一本化されております(メールによる申し込みはなくなっております)ので、十分にご注意ください。

**問合せ先：**専修大学 経済学部 田中隆之研究室 メール：tnk@isc.senshu-u.ac.jp

TEL：03-3265-9264

商学部 渡邊隆彦研究室 メール：takahiko@isc.senshu-u.ac.jp

TEL：044-911-1087

なお、報告者・討論者の決定はプログラム委員会が行います。審議の状況によっては、ご希望に添えない場合もありますことを、あらかじめご了承ください。

以上

## 報告申込書

<b>報告希望者氏名 *</b>	和文	英文	
<b>報告希望者所属 *</b> <small>報告時に大学院生の場合は「大学院生」欄の「はい」を○で囲んでください。</small>	和文	（大学院生ですか はい）	
<b>学会所属の有無</b> <small>該当するものに○をつけてください。</small>	個人会員（正会員）	法人会員等	非会員（申請済ですか はい）
<b>報告論文共著者氏名 *</b>	和文	英文	
<b>報告論文共著者所属 *</b>	和文	英文	
<b>報告論題 *</b> <small>配布プログラムに掲載を希望する方（和文または英文）に○をつけてください。</small>	和文	英文	
<b>報告言語</b>	日本語	英語	（いずれかに必ず○）
<b>キーワード(3語)</b>			
<b>報告論文の該当セッションに○をつけてください。</b>	A 金融理論 B 金融政策・金融マクロ C 金融仲介機関 D 金融市場分析 E 証券投資分析 F 行動ファイナンス G 国際資本移動 H 為替・通貨 I 金融制度 J 企業金融 K プルーデンス政策 L 金融史 M 保険・リスクマネジメント N 地域・中小企業金融 O 各国金融 P 家計金融 Q フィンテック R その他		
<b>報告内容</b>	3つのファイルを学会ホームページ経由でお送りください。報告要旨の様式は別紙「報告要旨の執筆要領」を参照ください。		
<b>報告希望者住所</b>	〒		
<b>メールアドレス</b>			
<b>連絡先電話番号</b>			

上記項目はすべて記入して下さい。\* がついている項目は、必ず日本語と英語両方の表記をして下さい。

希望する討論候補者の第一希望、第二希望を、必ずご記入ください。

① 氏名	
所属	
メールアドレス	
② 氏名	
所属	
メールアドレス	

※討論者はプログラム委員会が決定しますので、上記の方々が討論者とならない場合もあります。

**応募期限 2018年1月9日(火) 日本時間 24:00 (学会ホームページ経由)**

## 報告要旨の執筆要領

日本金融学会ホームページ委員会

大会準備委員会・プログラム委員会より、皆様に報告要旨の執筆依頼があったことと存じます。この報告要旨は、学会のホームページ(HP)に掲載されます(\*)。皆様の作成された報告要旨ファイルは、そのままPDFファイルに変換され、HPに掲載されますので、以下の執筆要領を必ずお守りくださるようお願いいたします。HPに掲載されたファイルの内容と体裁につきましては、ご報告者の責任となりますので、あらかじめご了承ください。

\* 2008年度より、従来報告要旨を掲載しておりました『金融学会会報』(紙媒体)は廃止され、HPのみの掲載となりました。

なお、作成していただいた報告要旨ファイルは、学会ホームページを経由して大会準備委員会・プログラム委員会に提出していただきます。提出期限につきましては、大会準備委員会・プログラム委員会からの指示に従ってください。

### <執筆要領>

**ファイル名** : 次のルールに基づいて作成してください。すべて半角で、(2018年度春季を意味する)18S- を先頭に付け、第一著者のフルネームを英小文字で表記する。たとえば、18S-ogawaeiji.doc のようになる。かきりに2つの報告を行う予定がある場合は、区別するために、フルネームの最後に1、2の番号を振る。たとえば、18S-ogawaeiji1.doc のようになる。

**ファイルの種類** : MS-WORD (不可の場合はテキストファイル)

**用紙サイズ** : A4判

**用紙余白** : 上下左右とも30mm(85.05pt)を標準とする。

**1枚あたり字数** : 全角計算で40字×34行を標準とする。

**枚数制限**: 1枚(サーバーの容量もあり、必ずお守りください。)

**フォントの種類** : 日本語はMS明朝、英語・英数字は半角Centuryを標準とする。

**フォントのサイズ** : 10.5ポイントを標準とする (タイトルは別)

**タイトル** : 12ポイント、太字、センタリング (複数行可)

**所属・氏名** : 右寄せ(所属は機関名のみとし、部署名は省略)

注: 大学院生の場合は「\*\*大学大学院生」と表記

各段落の先頭に1マス分(英語の場合は1タブ分)の空白を入れる。

具体例として、学会ホームページ<<http://www.jsmeweb.org>>の全国大会ページに掲載されている過去の大会の報告要旨を参照してください。